



SANSHIN GROUP

Monthly Report on the ESG

Apr.2021

INDEX

1. TOP MESSAGE
2. グループ社員による今月のつぶやき
3. ESG Report（品質）
4. ESG Report（環境）
5. ESG Report（地域貢献とワーク・ライフ・バランス）
6. サンシングループの経営理念とCSR
7. 経営戦略体系と管理会計のかかわり
8. サンシングループの社会的責任
9. サンシングループの企業行動基準
10. サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ
11. 未来形から問題を解決するソウレンハウ

TOP MESSAGE

東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向け聖火リレーが続けられる中、4都府県に3回目の緊急事態宣言が発出された。オリンピック・パラリンピック開催には賛否両論あるが、開催に向けた様々な取り組みはニュースタンダードとなり、さらなるイノベーション創出の源泉となる。アスリートやアスリートをサポートする方、そして開催に向け尽力する全ての方の念いが現状を打破し未来を切り拓き次世代へのバトンが繋がっていくことを私は信じたい。

「スポーツには世界と未来を変える力がある」そして、「United by Emotion」へ！

サンシン電気株式会社 取締役
加来 孝

グループ社員による今月のつぶやき

SANSHINEast

相変わらず、コロナウイルスが猛威を振るっています。変異種も多く見つかりに対策に苦慮しておりますが、何が正解なのか分からないこともあり、各国の足並みもそろわず、被害が拡大しているように思います。まずは確実な対策（こまめな消毒、マスク着用、手洗い・うがいの励行など）を講じ、自衛によりの感染を防ぐことが大事です。（Y.Y.）

SANSHIN Hong Kong

Chinese New Year is right in the corner, due to the pandemic still affect our routine, we have to keep away from the crowd and stay safe at home, we can use internet to greet our relatives and Friends instead of gathering, so that we can save to waste the wrapping paper for the presents and catering cost as well, and we can workout during the holiday to keep our health too, always think positive! (V.K.)

CSI

セブ・マクタン間にあるニューブリッジに隣接する道路の拡張工事がコロナの影響で中断していました。立体交差点にするともいわれていますが、その工事が再開されました。渋滞が解消されることを期待しています。（K.S.）

SANSHINWest

春になり山菜の時期となりました。天ぷらやお浸しなどでおいしい山菜ですが、身体の毒を出してくれるようです。季節毎のおいしいものでしっかりと栄養を摂り、コロナに負けず日々頑張っていきましょう！（Y.K.）

SHINKOWA

先月からコロナによる緊急事態宣言が解除されました。コロナの感染は治まっていませんが、前年に比べると治まって来ているのだらうと思います。最近では東京都より大阪府の感染者が多くなってきているので、注意が必要です。また、東京でも見えない感染者がいる可能性もあるので、依然として注意が必要です。自分が一番必要だと思ったのは、自身の体調管理だと思いました。（M.N.）

SC2

稚内北星学園大学・斉藤吉広学長の、日用品公害に関する特別講義が5/28までYoutubeで見られます！ステイホームのGWに是非ご覧ください。（M.I.）



ESG Report (品質)

今月のTOPICS

「イライラや怒りを感じた時の対処法」

悲しみ、不安、怒りといった負の感情を抱いたとき、それを無視しようとする人は多い。しかし怒りは健全な感情です。カチンときた際の対処法には正しい方法と間違った方法がある。

■その状況から離れる

自分の中で熱くなり始めたら、その状況から離れて落ち着くこと。その場に残って火に油を注ぎ続け、爆発させてしまうよりはいい。

■少しの間、その問題について考えることをやめる

「深呼吸や散歩、映画を見て気を紛らわせたり、運動 —— 落ち着きや物事を見通せる力を取り戻すのに役立つことなら何でもいいのでやってみましょう」。時間がない場合は、深呼吸を試してみましょう。そして落ち着きを取り戻したら、問題について考えることを再開しましょう。

■「絶対に」「いつも」といった言葉を避けて、イライラをエスカレートさせない

イライラしているときの思考は「大きく誇張され、過度にドラマチック」になりがちです。怒っていると、何かが「絶対にうまくいかない」とか「いつもダメになる」などと誇張して考えることが多い。ほぼ間違いなく真実ではない。「常に」うまくいかないことはまずありません。

■相手は多分、何をしたのか分かっていないということを理解する

あなたのことをイラつかせている相手は、おそらくあなたを怒らせようとしているわけではない、ということを理解しましょう。

■相手を責めずに、あなたのイライラについて話し合う

人間関係において怒りを表現する最善の方法は、前向きであること。相手を責めないこと。自分に限ったこととして話すこと。

■相手を理解しようと努力する

自分の気持ちを相手に伝えた後は、あなたをイライラさせる行動を取っている理由を相手からしっかり聞き出しましょう。

怒りを処理し、あなたのイライラの原因となっている状況を変えていきましょう。

サンシングループの品質方針

サンシングループは、品質マネジメント・システムの効率的な運用により、お客様の満足にかなう企業活動を行い、社会へ貢献していくために、以下の品質方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も品質マネジメント・システムを遵守し、お客様に信頼される品質の提供に努めて参ります。
2. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して品質の向上に努めて参ります。
3. 品質マネジメント・システムは、定期的な内部監査及びマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善を図って参ります。

品質への取り組み

要因分析

<品質管理の基本である5M>
Material (材料)、Machine (製造機械)、Method (製造方法)、
Man (担当者)、Measurement (計測)

段取り

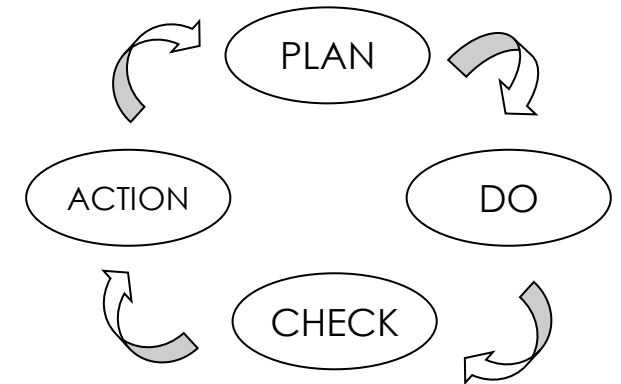
<仕事の段取り5W3H>
5W : When (いつ)、Where (どこで)、Who (だれが)、What (なにを)、Why (なぜ)
3H : How (どのように)、How much (いくら)、How many (どのくらい)

行動

<製造の基本である3現主義>
現場、現実、現物

管理

<品質管理の基本はロット管理と変更管理>



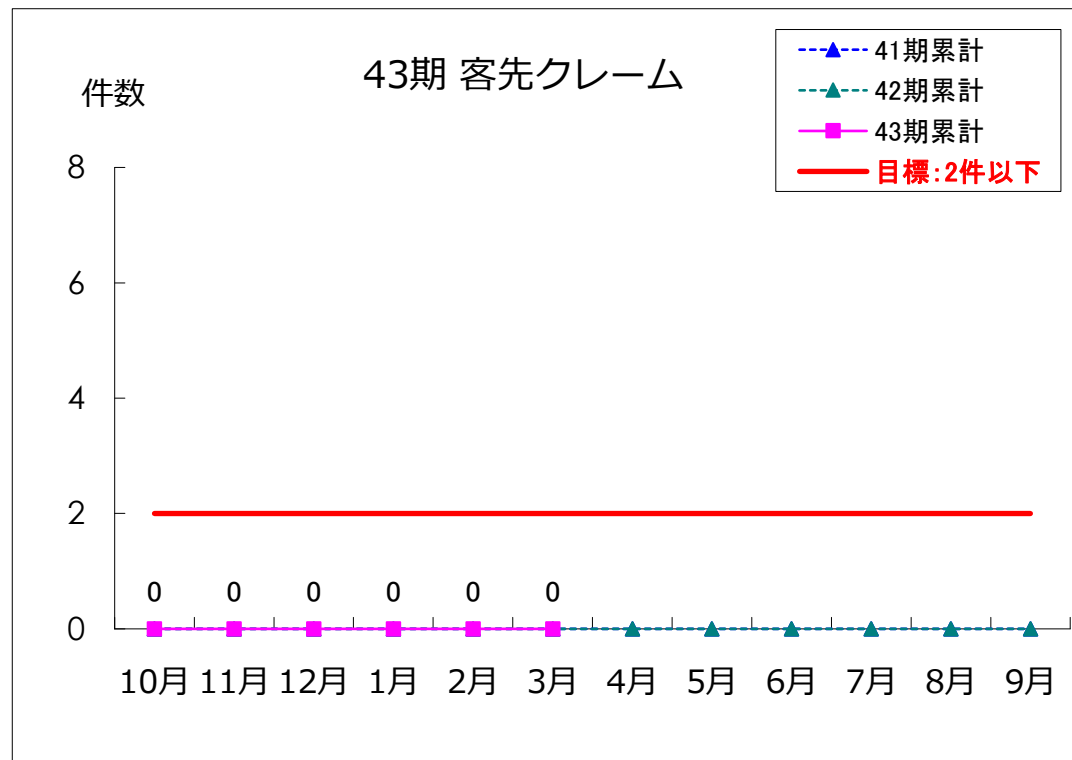
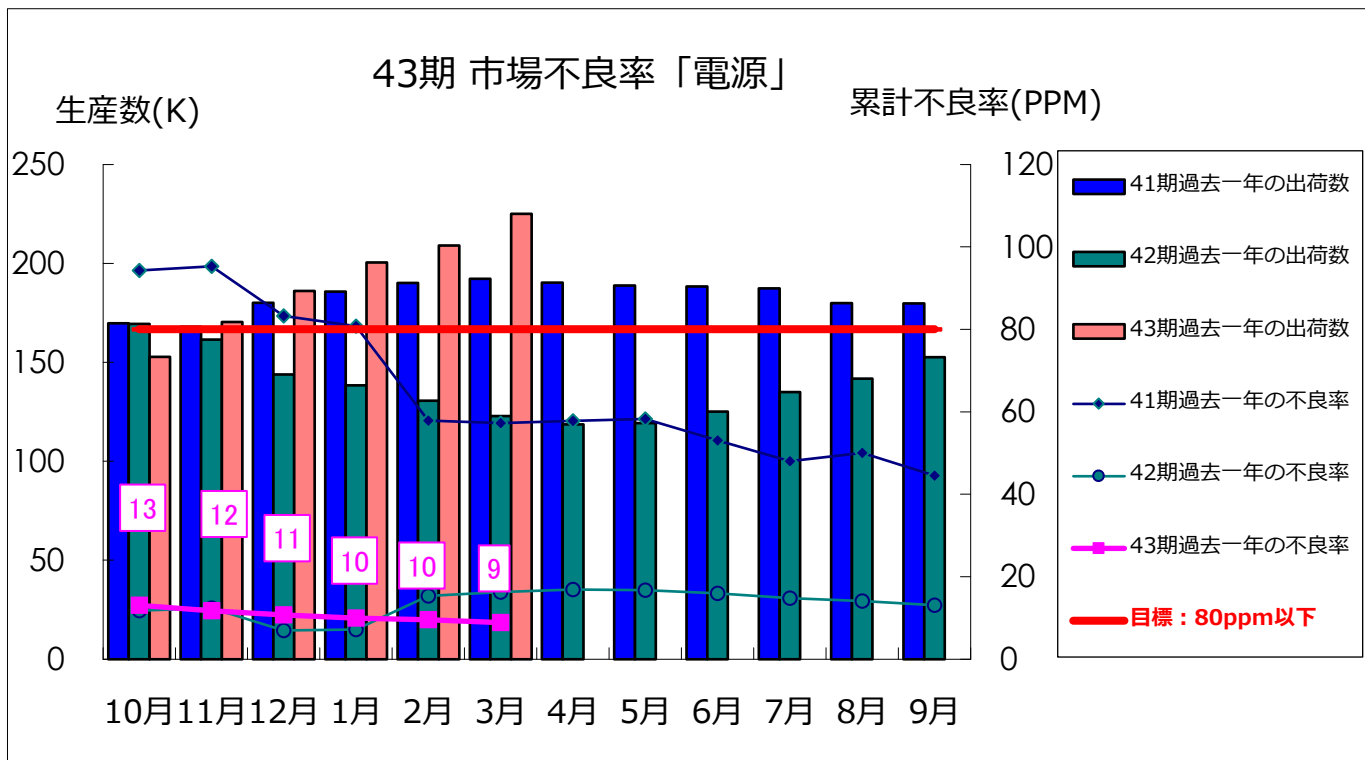
- EMS先との継続的な品質会議の実施。(1回/月)
- 定期監査の実施。(1回/1年)

* 最も大事なのが、継続させるための「**個人の意志**」である。

品質状況

納入不良率 目標 80ppm

43期の累計不良率は、9ppm です。
 市場不良累計(過去1年分) : 2件 客先クレーム : 0件



ESG Report (環境)

今月のTOPICS

□ 2021年度ISO14001更新審査が完了致しました

2021年度のISO14001更新審査が終了しましたので報告致します。

- ・審査日：4月14日（水）～4月15日（木）
- ・審査サイト：サンシン電気本社、関西営業所、新光和（朝日）

今回の審査は3年に一度の更新審査となりました。そのため、審査サイトはサンプリングではなく、登録サイトすべてが審査対象となっております。

□ 審査結果について

今回の審査では不適合（A指摘）及び軽微不適合（B指摘）はありませんでした。環境マネジメントシステムが継続的に運用されていることが確認されました。また、環境マネジメントシステムの変更も適切に行われていることが確認されました。

以上をもちまして、組織の仕組みは総合的に整合し維持されていると認められましたので、認証継続（更新）となる見込みです。

また、改善提言（C指摘）が2件ありましたので、合わせてお知らせ致します。

□ 改善提言（C指摘）

① 監査員の力量及び教育経歴なども含めた記録を残すことに検討の余地がある。

内部監査員の育成が必要、また内部監査員の力量管理を実施して欲しいと指摘がありました。内部監査員については増員、及び力量管理を実施したいと考えています（主任監査員に相当する力量、副監査員に相当する力量等）。

② 環境側面の抽出について（変更時対応）

今回は関西営業所移転後、間もなくの審査となったため、関西営業所の環境側面の抽出が完了していませんでした。次回の審査までに完了しておく必要があります。

今回は不適合がありませんので、是正処置報告書等の提出は無く、審査完了/認証継続となりました。

審査対応にご協力頂きました皆様、当日はご対応ありがとうございました。またグループの皆様につきましても普段から環境活動へのご対応ありがとうございました。引続きのご協力どうぞ宜しくお願い致します。

サンシングループの環境方針

サンシングループは、環境の保全と向上に関する企業活動を重要なCSRと認識し、継続企業の責務として、将来に渡り環境の保全と向上に貢献していくために、以下の環境方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も環境マネジメント・マニュアルを遵守し、お客様に信頼される継続企業として、環境保全と向上に努めて参ります。
2. 「紙・ごみ・電気」の低減を定量的に徹底管理し、地球環境の汚染予防をはかって参ります。
3. 独自性のあるイノベーション活動を通して、地球環境の汚染防止をはかって参ります。
4. 「安全・安心・快適」な職場環境を追求し、すべての社員が健康的に働くことのできる環境を実現して参ります。
5. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して環境の保全と向上に努めて参ります。
6. 環境マネジメント・システムは、定期的な内部監査およびマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善をはかって参ります。



活動報告

- ①環境への取り組み
- ②廃棄物排出量
- ③コピー用紙使用量
- ④電力使用量
- ⑤切手・ペットボトルキャップ回収

環境への取り組み

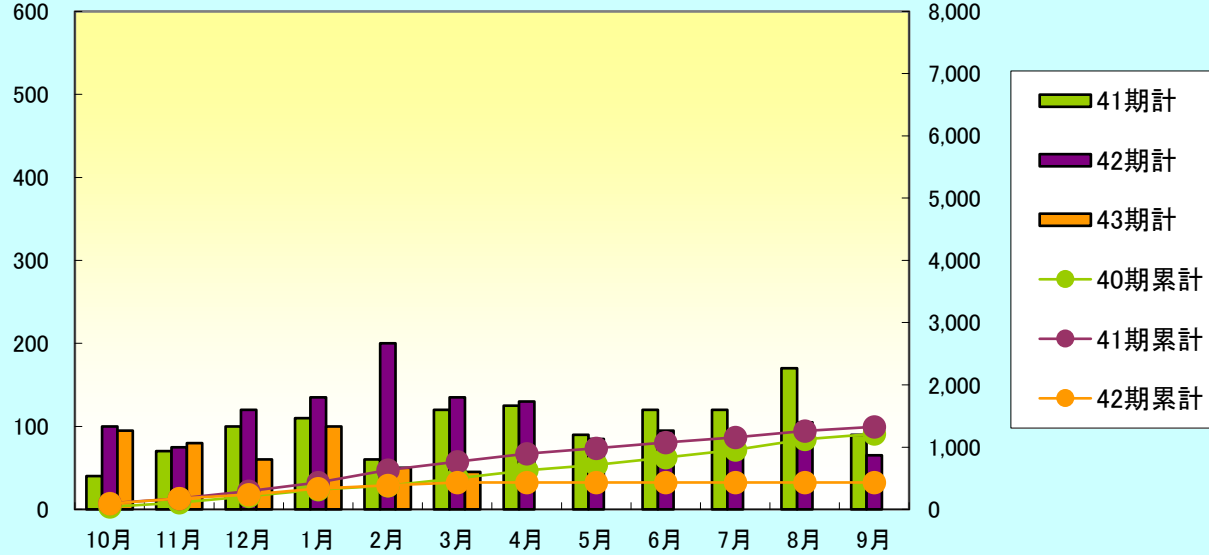
- ▶ 災害地域への義援金や植樹活動支援金の募金活動
- ▶ ソーラーシステム導入による再生エネルギーの活用（SSD headquarters & SHINTO）
- ▶ 年に一度、植林を実施（CSI）
- ▶ 省エネルギー機器の開発・販売を通じた環境への貢献
- ▶ ROHS対応部品の使用促進による環境負荷低減
- ▶ ペットボトルキャップ・使用済み切手の回収
- ▶ ウェアラブルカメラを導入し、5S活動を徹底（CSI）



一般廃棄物(SSD/本社)

月次/棒グラフ(kg)

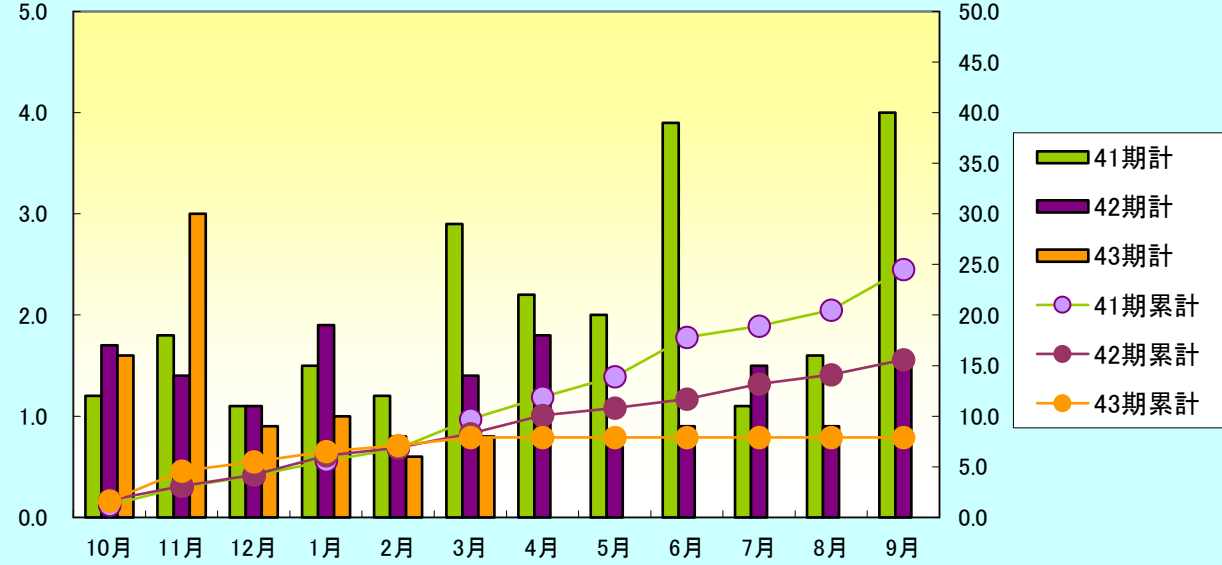
累計/折れ線(kg)



一般産業廃棄物(SSD/本社)

月次/棒グラフ(m³)

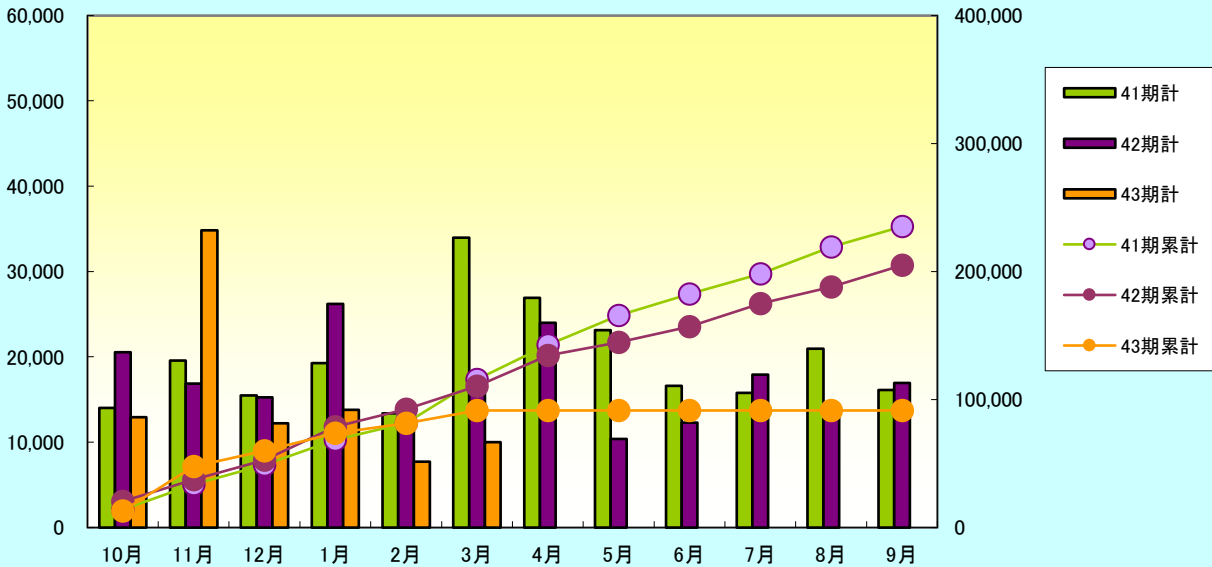
累計/折れ線(m³)



廃棄物処理金額累計

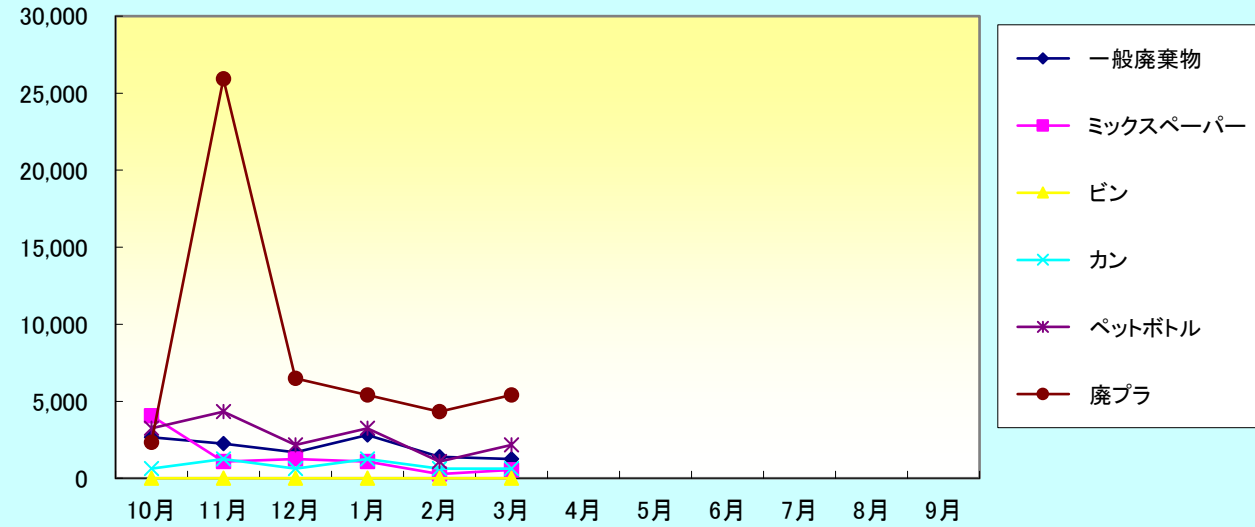
月次/棒グラフ(円)

累計/折れ線(円)



43期 廃棄物処理金額

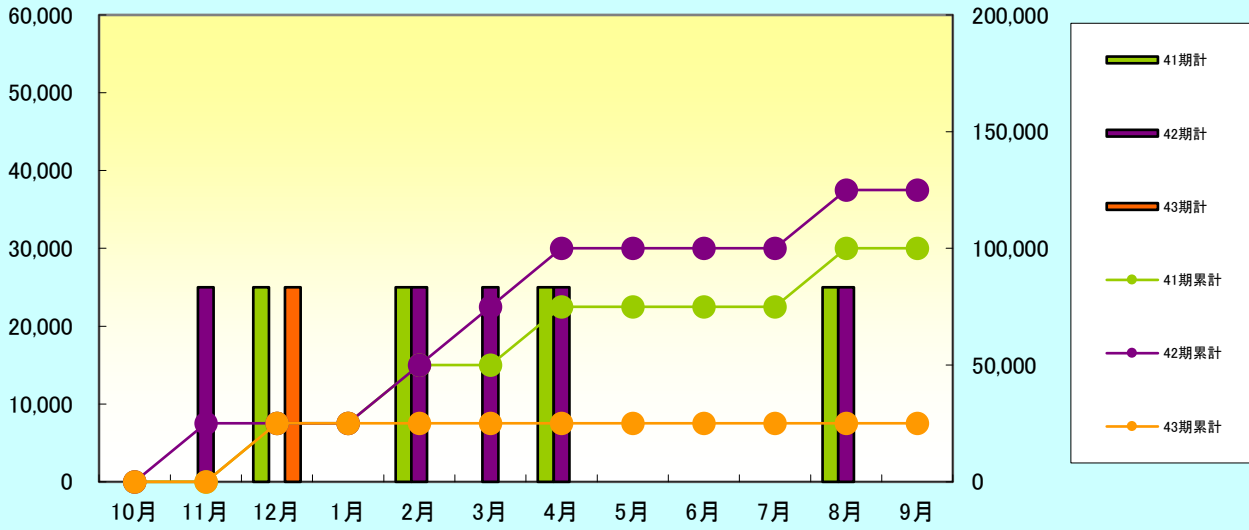
(円)



コピー用紙購入量(SSD/本社)

月次/棒グラフ(枚)

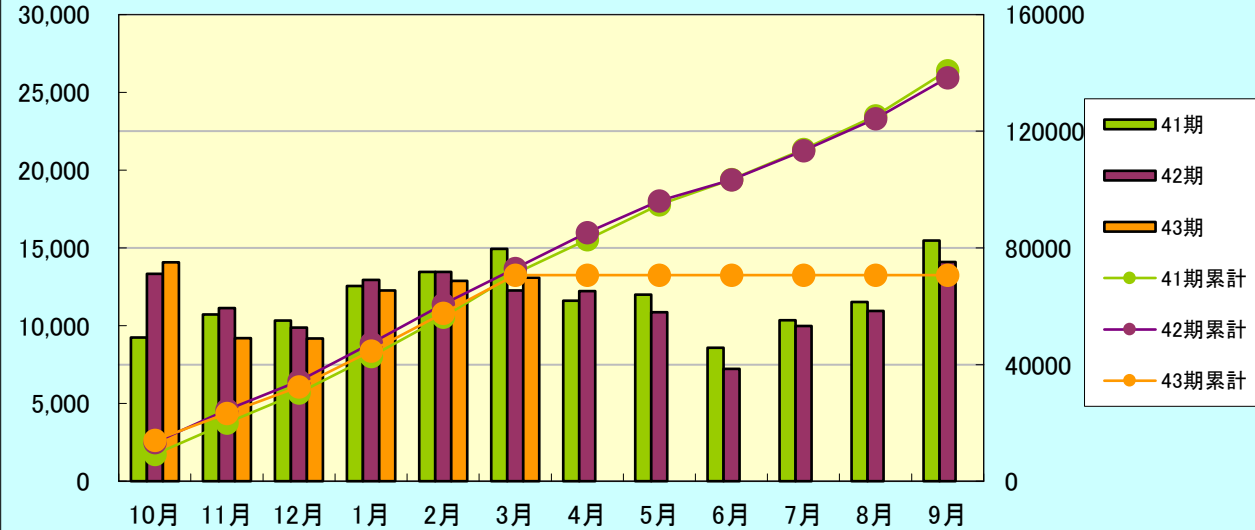
累計/折れ線(枚)



電力使用量(SSD/本社)

月次/棒グラフ(kwh)

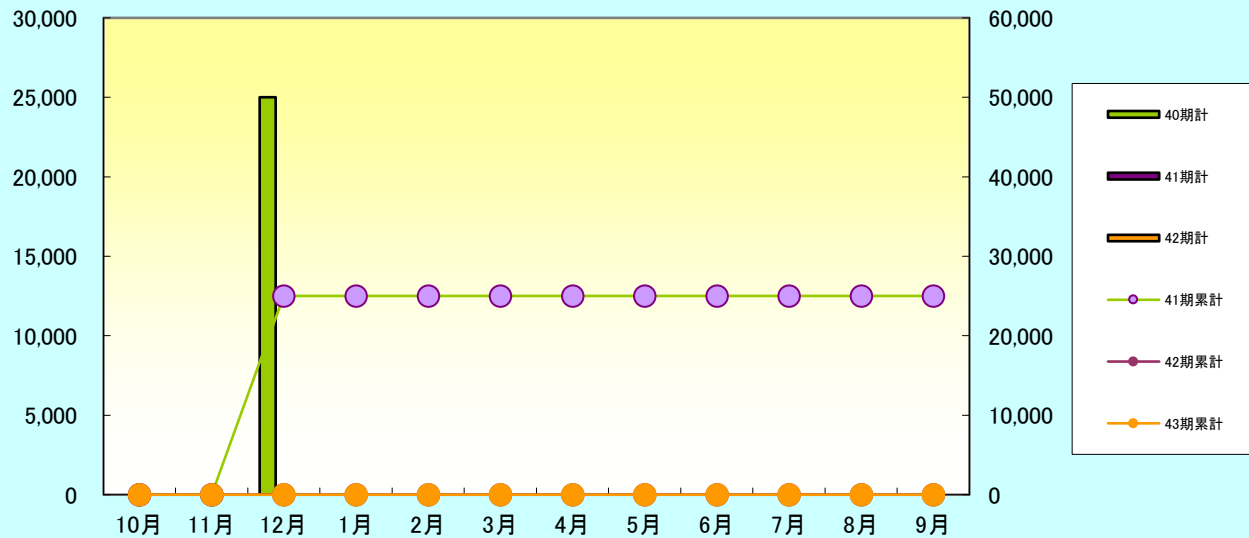
累計/棒折れ線(kwh)



コピー用紙購入量(SSD/関西営業所)

月次/棒グラフ(枚)

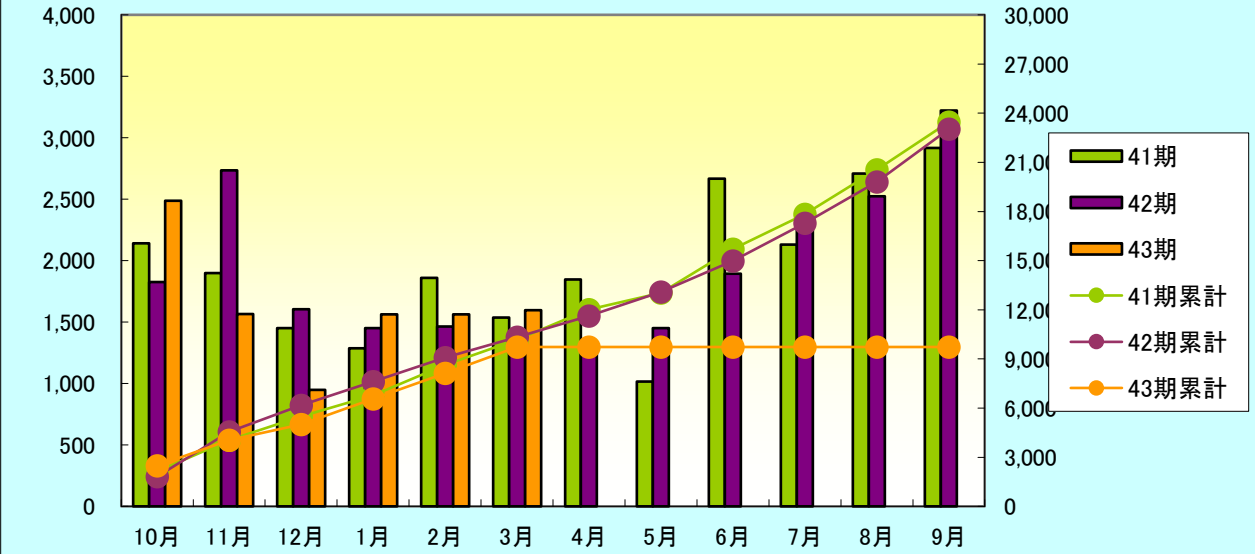
累計/折れ線(枚)



電力使用量(SSD/関西営業所)

月次/棒グラフ(kwh)

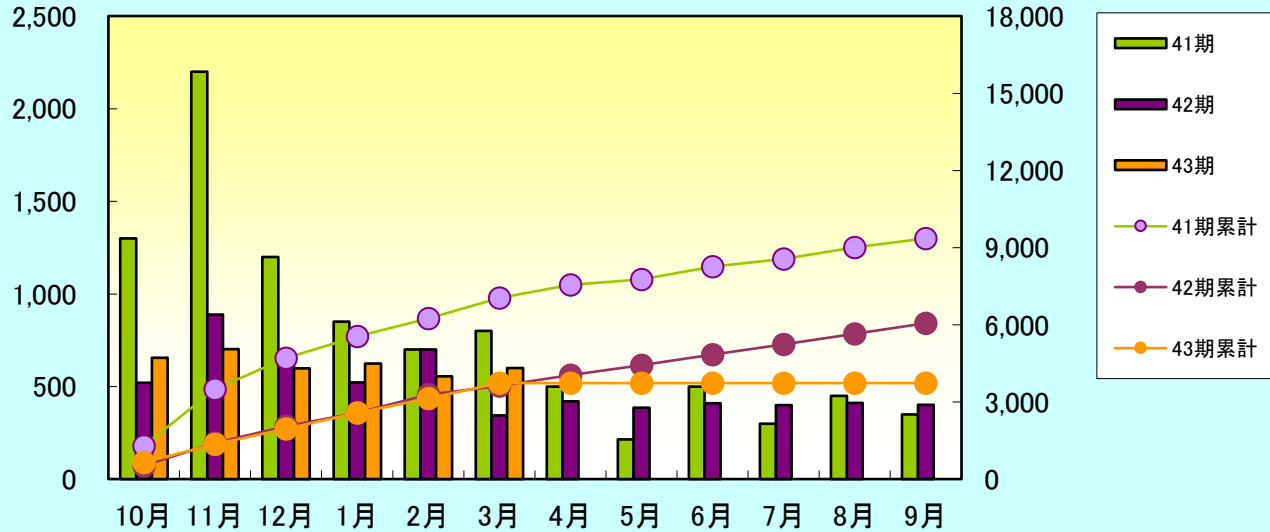
累計/折れ線(kwh)



ペットボトルのキャップ

月次/棒グラフ(個)

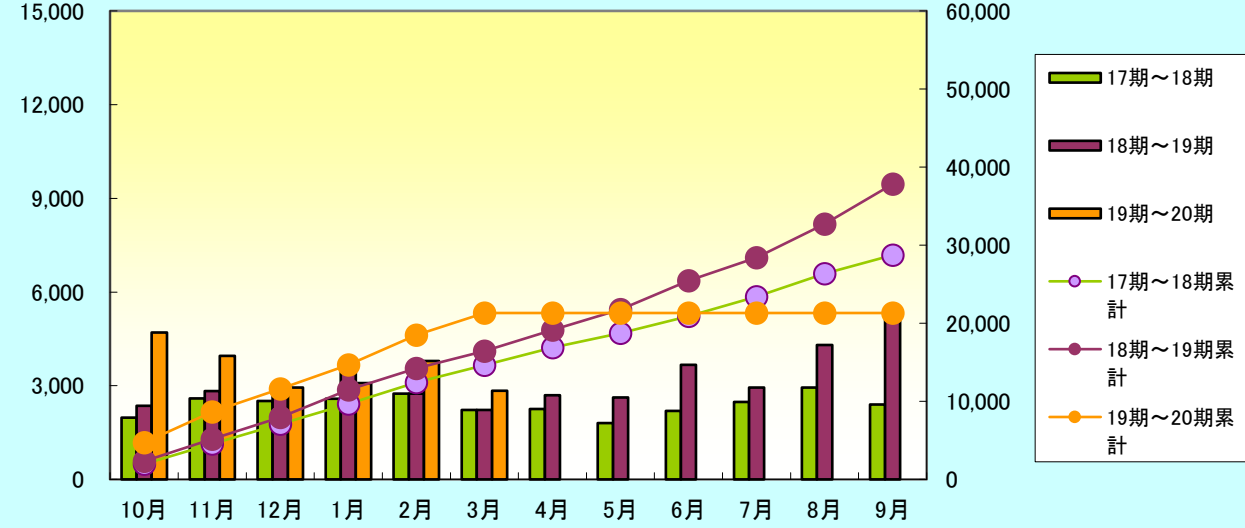
累計/折れ線(個)



電力使用量(SKW/朝日工場)

月次/棒グラフ(kwh)

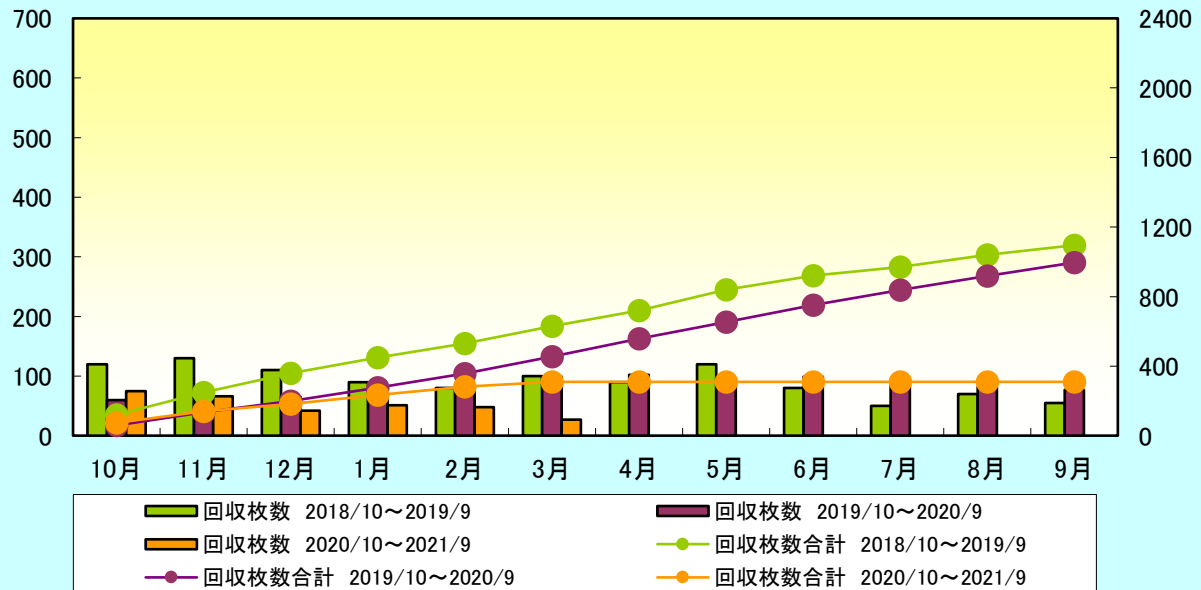
累計/折れ線(kwh)



使用済み切手回収

月次/棒グラフ(枚)

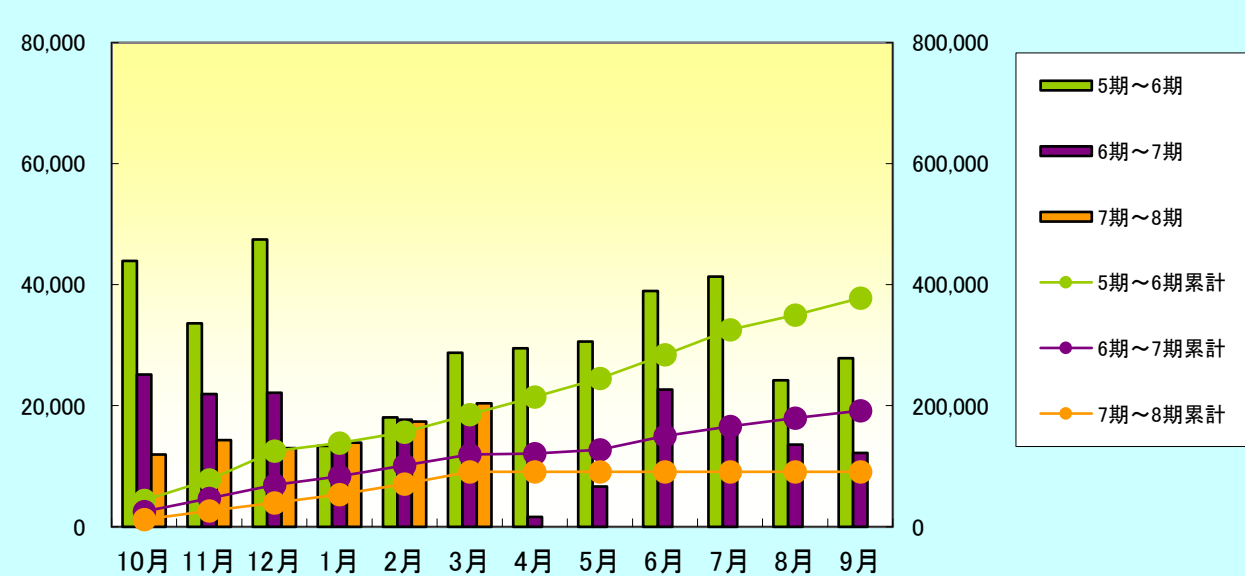
累計/折れ線(枚)



電力使用量(SKW/CSI工場)

月次/折れ線(kwh)

累計/折れ線(kwh)



ESG Report (地域貢献とワーク・ライフ・バランス)

今月のTOPICS

●SANSHIN大学マネジャー養成講座「与信管理」開講

4月8日・9日にサンシン大学の一環として、東京国際大学商学部 特命教授 博士・白田佳子先生を講師にお迎えし、サンシン大学特別講座『与信管理』が行われました。

講座では白田先生のご著書『AI技術による倒産予測モデル×企業格付け』をテキストとして使用し、1日目は与信管理についてご講義頂きました。その後のグループワークでは4チームに分かれ、あみだくじで当たった企業の与信分析という課題に取り組みました。2日目は担当企業の分析結果をプレゼンし、白田先生からコメントを頂きました。実際に企業を分析して発表することで多くの気づきと学びがありました。2日間で学んだことを今後の業務に活かし、自己研鑽を積んでまいります。



活動報告

- ①地域貢献活動
- ②ワーク・ライフ・バランスへの取り組み
- ③人財育成への取り組み

地域貢献活動

- 地域雇用の促進
- 地域清掃の実施（3月参加人数：延べ4名）
- ハンディキャップのある方々の自立を目指すお弁当宅配センターから会議用お弁当を購入
- インターンシップ実習生の受け入れ（日本、中国、マレーシア）
- 近隣の小中学校へ新聞を寄贈
- 企業メセナとして日本のワインや日本酒を購入（ミタスライフ）
- 動物介在ボランティア活動実施（ミタスライフ）
※2020年8月時点では、コロナ禍により活動を休止しています。
- 学習塾において生徒のコーチング＋学習支援事業を実施（ミタスライフ）
- 季節の飾り物をエントランスにディスプレイ：端午の節句

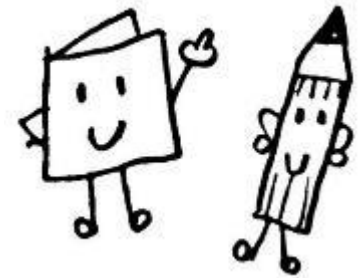


ワーク・ライフ・バランスへの取り組み

- 育児休業中も休業前のほぼ半額の給与支給。行政と併せてほぼ全額受給可能（累計実績5名）
- 育児短時間勤務中も、通常と同額の給与支給（累計実績5名）
- こども手当の支給（中学生未満）
- ご家族の急な病気やご家庭の事情、社会情勢に合わせて、在宅勤務又はテレワークが可能
- リフレッシュ勤務制度（勤務間インターバル制度）の導入
- 時間単位の有給休暇取得制度の導入
- 年2回実施の人事考課にて、ご両親または20歳以下の子供を扶養している社員への加点実施
- 永年勤続者への特別休暇の付与及び記念品を贈呈
- 毎年1回、全社員対象に健康診断を会社負担で実施
- 毎年インフルエンザワクチンの予防接種費用を会社が補助
- 毎月「健康筋力養成コース」開講（6～10名／回参加）
- 東京都の「感染症対応力向上PJT」に参加し、コースⅠ（感染症理解のための従業者研修）達成（2016年1月）、コースⅡ（感染症BCPの策定）達成（2017年12月）⇒2020年8月「感染症BCP」を新型コロナウイルス感染予防対策も含め更新！
- 全国健康保険協会東京支部より「健康優良企業・銀の認定証」取得（2020年5月更新）⇒4年連続！
- 経済産業省・日本健康会議より「健康経営優良法人2021（中小規模法人部門）」の認定取得（2021年3月）⇒4回目の認定取得！
- 東京都より「スポーツ推進企業」、スポーツ庁より「スポーツエールカンパニー」の認定4年連続取得（2017年～2020年）

人財育成への取り組み

- ▶ 社内にサンシン大学（SSU）を設置。経営・法務・税務・情報セキュリティ・新製品紹介・ビジネス英会話・健康促進法・eラーニング等の講義を開講（World-wideでSkype配信実施。就業時間内に開講。会社が費用負担）
- ▶ 新入社員を対象としたサンシングループ石井代表による「新人勉強会」を開催中（2/19 新人勉強会「2050年の経済覇権」、3/12 新人勉強会「自由論」）
- ▶ サンシン大学への出席実績は、年2回の人事考課で加点対象
- ▶ 自己啓発支援制度により、MBA取得や資格取得を積極的に支援（毎年3～4名利用）
- ▶ 簿記、ビジネス実務法務検定、TOEIC・英検の取得により職能給UP
- ▶ 他社での技術研修、経理実務研修等を実施
- ▶ 年に1度、好業績を残した社員に対して社員表彰を実施
- ▶ “情報共有システム（Intelligence Shared Systems）”の活用により、日々PDCA'を全社で共有し、TOP MANAGEMENTとの直接のコミュニケーションが可能
- ▶ 一般社団法人ICTマネジメント研究会による「学生懸賞論文」の実施（毎年開催）



サンシングループの経営理念とCSR

We love our customers,
We're loved by our customers,
Always be a Virtuous Merchant
to contribute to Cultures and
Civilizations around the World.

サンシングループのCSRは、経営理念を全役員・全従業員が共有し、100%のコンプライアンスを大前提として、企業活動の中で経営理念を実践していくことです。

コンプライアンスの基礎となる品質マネジメント・マニュアル及び環境マネジメント・マニュアルを策定・導入し、サステナブルな企業として永続的に電機業界及び社会の発展に貢献して参ります。また、ステイクホルダーとの信頼関係の構築を通して、社会の公器として企業の社会的責任（CSR）を果たして参ります。

経営戦略体系と管理会計のかかわり



サンシングループの社会的責任

サンシングループは、企業はステイクホルダーをはじめとする社会全体と共存して繁栄し、社会的責務を伴う存在であると考え、以下の取組みを実施しています。

■ コーポレートガバナンス

経営者がコンプライアンスに準じた行動をしているか、コーポレートガバナンスにより、内部の業務監査を行っています。

■ CSR及び環境経営（ESG）

サンシングループではCSRに環境経営、品質保証、危機管理などの要素を含め、ホームページで活動内容を発信しています。特に環境経営はISOなどの環境マネジメントシステム（EMS）と連携した活動を実施しています。

コーポレートガバナンスと機関の役割



CSRの基本的要素



CSRの新たな要素



サンシングループの企業行動基準

サンシングループの倫理法令遵守企業行動基準は、「経営理念」を実践するために、企業倫理とコンプライアンスの観点から、基本的な姿勢を以下の通り定めています。

1. 私たちは、常に社会人としての自覚を持ち、高い倫理観に基づき、社会的良識に従って行動します。
2. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、関係法令および社内規定はもとより、利害関係者と取り交わした契約や約束を常に遵守し、全ての企業活動が正常な商慣習と企業倫理に適合したものになるよう努めます。
3. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、全ての人の基本的人権と個性を尊重し、オープンなコミュニケーションに努めます。
4. 私たちは、全ての利害関係者に対し、誠実に接するとともに、公平・公正かつ透明な関係を維持し、フェアな取引を行います。
5. 私たちは、会社の正当な利益に反する行為や会社の信用・名誉を損ねる行為を一切行いません。

サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ

サンシングループは、経営戦略達成のため、「アカウントティング・システム（財務的：定量的管理）」と「コントロール・システム（非財務的：定性的管理）」という2つのシステムから成るマネジメント・コントロール・システムズを導入しています。

このマネジメント・コントロール・システムズの「コントロール・システム」の基軸となるものとして、当グループ独自の品質マネジメント・マニュアルがあります。この品質マネジメント・マニュアルに基づき、ISO9000シリーズに準拠した品質方針、および環境マネジメント・マニュアルに基づき、ISO14001やエコステージなどの環境方針を策定しています。これらの方針に従い、コンプライアンス・品質・環境・地域貢献・人財育成等のCSR活動に努めています。



サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ

サンシングループでは、形式知化された業務をルール化し、業務フローと業務マニュアルを策定しています。

■ マネジメント・システム

マネジメント・システムにより業務を標準化し、企業活動に安定した品質をもたらしています。

■ 5W2HとPDCA→P' サイクル

PDCA→P' サイクルは計画策定のPlan、計画を実行するDo、計画と実行の差異を評価するCheck、評価から修正と改善を行い次のPlan(P')につなげるActionから構成されます。サンシングループでは情報共有システムなどを活用して、5W2Hを明示し、プロセスの進捗を可視化/共有しています。

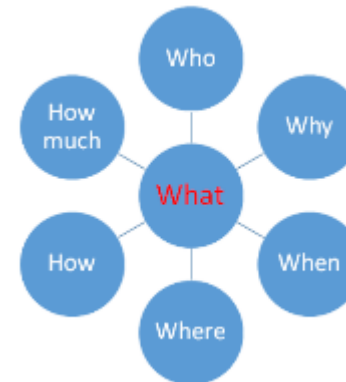
マネジメントシステムの基本構成



マネジメントシステムのレビュー



ビジネスの5W2H

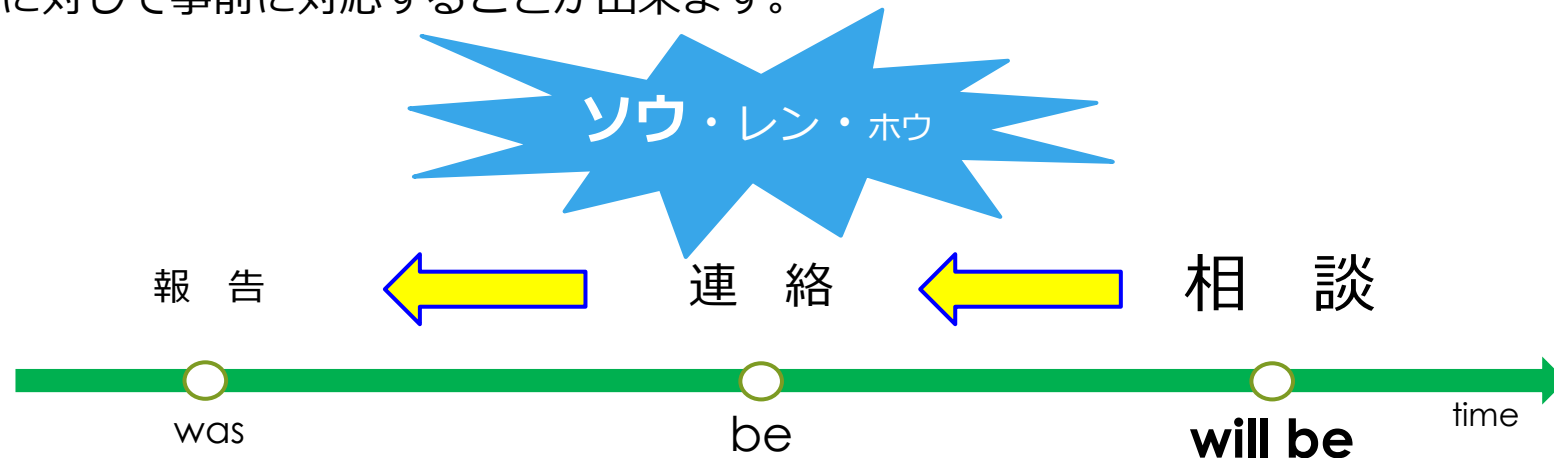


PDCA→P' サイクルの概念



未来形から問題を解決するソウレンホウ

サンシングループでは悪い問題は過去形になる前に潰すことが重要と考え、一般的に言われるハウレンソウ（報告・連絡・相談）ではなく、ソウレンホウ（相談・連絡・報告）を励行しています。ソウレンホウにより、過去形（報告）ではなく未来形（相談）と現在形（連絡）の情報を共有し、予測される問題に対して事前に対応することが出来ます。



出所：石井 宏宗『経営とは生きること -企業家に求められる3つの視点-』税務経理協会、2011年



編集
後記

サンシン電気 営業管理課 Y.Y.

4月に入り、だいぶ暖かくなってまいりました。いわゆる季節の変わり目というものですが、得てして体調を崩しやすい季節でもあります。いつもなら体調管理には充分ご注意を、で済むところですが、今は免疫力の低下はコロナ感染のリスクに繋がります。いつも以上に体調管理にはくれぐれもご注意ください。よく食べよく眠る。心にも体にもストレスを溜めないようにしましょう。それが出来れば苦労はしないんでしょが…。